

# 劇団さんぽの昔語り

むかしがたり

ねこのもめ事

びんぼう神

和紙を使った折り紙人形が登場  
太鼓や笛の音色もワクワクが  
とまらない！  
日本の昔話を劇団さんぽの  
メンバーが表現したら  
こんな風になりました！



劇団  
さんぽ



〒811-2112 福岡県糟屋郡須恵町大字植木184-22  
TEL.092-692-1123 FAX.092-692-1120  
E-mail/info@gekidansanpo.com



## ねこのもめ事

むかし むかし ずうんとむかし  
ある ぐわんぐわん大きな山に  
ずがんと大きな猫のゴン介がいました。  
「俺が一番強いんだ！」

ゴン介は 犬の主を追いかけて 追いかけられ  
二匹の決着はつかずヘトヘトに。  
そこへ桃が ゴロリンゴロン ゴロリンゴロン  
と転がって来ます。

それを見ていた猿が めわめわ笑いながら 現れて・・・  
言葉の音が楽しい昔語り。



## びんぼう神

村はずれの小さな家に びんぼう神様が住んでおりました。  
ある日、米吉という青年がこの家に住むことになりました。

「家神さま いつもありがとうございます」

「なんと？感謝じゃと？」

普段は陽気なびんぼう神様も普段と違う展開に戸惑うばかり。

「なんだか、心が温かくなってきた。」

わしや、感謝なんてされたのは初めてじゃ

びんぼう神は、嬉しくて思いを込めて「わらそうり」を編み

米吉に贈りました。そして迎えた大晦日の夜・・・

互いを思いやる気持ちが心温まるお話です。

脚本・演出 長島宏  
作曲 中島千智  
舞台装置 ジャンクランド  
劇団さんぽ  
出演 西雅子  
篠原弘一  
内田みなみ  
制作 藤井美幸

